

## 尾崎地区との連携による京都産業大学、和歌山大学フィールドワーク

## 【目的】

地区の協力を得て、大学生による地区の魅力発見のための学術研究及び現地調査を実施。学生の現地調査を通じて、学生と地区住民との多世代交流、地区の活性化につながることを目的に行う。

## 【関係者】

阪南市、市民活動センター、京都産業大学、和歌山大学  
地元自治会（尾崎4町：大西町、宮本町、相生町、朝日町）

## 【内容】

- ・平成30年9月18日（火）、19日（水）の2日間
- ・地区内を5グループに分かれフィールドワークを実施
- ・地元の魅力や課題など外部から見た阪南市について、考えやアイデアの提案
- ・地元自治会を招いたプレゼンテーションの実施



